

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
経営協議会（平成26年度第3回）議事要旨

1. 日時 平成27年1月30日（金）14:00～16:00
2. 場所 奈良先端科学技術大学院大学 事務局3階 会議室
3. 出席者 小笠原議長
片岡、横矢、高比良、太田、常盤の各学内委員
志村、宮寫、CASSIMの各学外委員
欠席者 石井、井上、佐々木、矢嶋の各学外委員
出席監事 二宮監事、野口監事
陪席者 尾原教育研究支援部長
奥田教育研究支援部次長
竹下、井上、森川、桑原、樋口、上坂の各課長
4. 配付資料
資料1 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学経営協議会（平成26年度第2回）議事要旨（案）
資料2-1 第3期中期目標・中期計画の策定について
資料2-2 第3期中期目標・中期計画（たたき台）、第2期中期目標・中期計画 新旧対照表
資料3-1 第2期中期目標・中期計画の変更について
資料3-2 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の中期目標変更に係る意見の提出について 等
参考資料1 【作成依頼】中期目標・計画の変更について（SGU）
参考資料2 【中期計画案の提出依頼】年俸制の導入について
参考資料3 中期目標・中期計画の変更手続について
資料4 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員就業規則等の一部改正等について
参考資料 教員の年俸制及びクロス・アポイントメント制度等の導入について（概要）
資料5 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学宿舍規程の一部改正について
資料6 本学の主な動き（平成26年11月～平成27年1月）
資料7 平成27年度奈良先端科学技術大学院大学予算の内示概要
資料8 業務達成基準を適用する事業について
資料9 平成26年度外部資金の受入れについて
机上資料1-1 スーパーグローバル大学創成支援「タイプB」「先端科学技術を担うグローバルリーダー育成のための世界水準の大学院大学の構築」
机上資料1-2 スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」
机上資料1-3 平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」申請・採択状況一覧
参考資料 奈良先端大の概要と特色
参考資料 「奈良先端大東京フォーラム2014」朝日新聞2014年11月4日（火）（夕刊）
参考資料 広報誌せんたん（2015年1月号）

5. 議 事

(前回議事要旨の確認)

資料1の前回(平成26年度第2回)の議事要旨(案)について、原案どおり承認された。

(審議事項)

(1) 第3期中期目標・中期計画(たたき台)について

横矢委員から、資料2-1~2に基づき、第3期中期目標・中期計画(たたき台)について説明の後、意見交換が行われた。また、学長から、当該たたき台について意見があれば、2月9日(月)までに回答願いたい旨、依頼が行われた。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・ 社会人と学生とが関わる機会を設けることは、学生に社会人の持つ問題意識等を伝えることができるため、研究者の育成に有効だろう。
- ・ 本学の大学院大学としての特色を出すためには、研究者を育成するということにアクセントを置くべきである。
- ・ 近年、企業ではグローバルに対応した科学技術系人材が必要となっていることから、企業の技術者をターゲットにした、奈良先端大だからこそ可能となる社会人教育を実施すべきではないか。
- ・ 大学として直接的に地域社会に貢献するだけでなく、優秀な研究者をこの大学に集めることで、結果、間接的に地域社会に貢献していくという貢献もあるだろう。
- ・ グローバルに活躍する人材を養成するという観点から、日本文化の教育は、留学生に限らず、日本人学生にも行うことを考えてはどうか。

(2) 第2期中期目標・中期計画の変更について

横矢委員から、資料3-1~2に基づき、第2期中期目標・中期計画の変更について説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員就業規則等の一部改正等について

高比良委員から、資料4に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員就業規則等の一部改正等について説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・ 新しい人事制度の導入においては、教員のモチベーションを上昇させるような付帯的な環境整備が重要だろう。

(4) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学宿舎規程の一部改正について

高比良委員から、資料5に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学宿舎規程の一部改正について説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(報告事項)

(1) 本学の主な動きについて(平成26年11月27日~平成27年1月29日)

議長から、資料6に基づき、平成26年11月27日から平成27年1月29日までの

本学の活動状況等について報告が行われた。

(2) 平成27年度予算内示等について

高比良委員から、資料7に基づき、平成27年度予算内示等について報告が行われた。

(3) 業務達成基準を適用する事業について

高比良委員から、資料8に基づき、業務達成基準を適用する事業について報告が行われた。

(4) 平成26年度外部資金の受入れについて

横矢委員から、資料9に基づき、平成26年度外部資金の受入れについて報告が行われた。

(情報交換・意見交換)

議長から、机上資料1-1～3に基づき、スーパーグローバル大学創成支援事業について説明が行われ、意見交換及び情報交換が行われた。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・今後、留学生が増加することから、今の中に、国内外に同窓会や父母会を組織するなど、国際ネットワーク形成の仕組みを考えておくべきである。
- ・海外の優秀な学生を獲得するため、サマースクールの開催など、今後も引き続き実施すべきである。
- ・組織としての教育がある一方、教員と学生との人間的なつながりで研究を行うという寺子屋的な教育も重要ではないか。

以 上